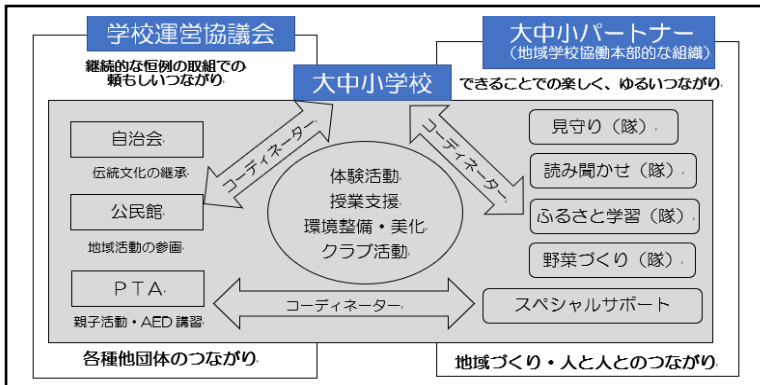


## 令和5年度 岐阜県地域学校協働活動事例報告書

◆本部名等

市町村名	郡上市	本部名	大中小学校 地域学校協働本部
活動学校名	郡上市立大中小学校		

◆組織図



◆推進員等人数

	有無	人数
地域学校協働活動推進員		
コーディネーター	○	2
学習支援員	○	37
協働活動支援員	○	36
協働活動サポーター	○	3
その他ボランティア	○	8

◆推進員等(コーディネーター)の立場・活動

大中小学校の地域学校協働活動は、学校運営協議会と大中小パートナー(地域学校協働本部的なつながり)の両者に支えられており、それぞれ活動内容に違いがある。学校を含めた3者をつなぎ、調整をさせていただいているのがコーディネーター2名である。2名とも企業人であり、その内1名は学校運営協議会委員とパートナーの事務局を併任している。大中小パートナーは、自分のできることを、できるときに活動する仲間のゆるいつながりであり、活動が持続する要因と言える。

◆活動の内容 ※放課後子ども教室を実施している場合は、活動内容により区分してください。

内容	実施	実施場所			主な内容
		授業内	授業外	地域	
①自然体験活動・地域課題解決型学習・郷土学習	○	○		○	神楽伝承、野菜作り、収穫祭
②地域の行事、ボランティア活動への参画	○	○	○	○	夏祭り・新年会参画
③学校に対する協力活動(見守り、環境整備、授業支援など)	○	○	○	○	見守り、授業支援、環境整備
④学習支援活動(地域未来塾等)	○	○			家庭科(ミシン、裁縫支援)
⑤家庭教育支援活動	○	○		○	AED講習、家読、情報モラル
⑥スポーツ・部活動支援	○	○			クラブ講師
⑦その他(季節、時代を感じられる活動)	○		○		鯉のぼり、竹馬、クリスマス

◆特色のある活動

● 収穫したサツマイモを焼き芋、干し芋にして味わおう!

<活動内容>

1, 2年生が野菜の先生に指導していただいて収穫したサツマイモと、地域の方の畑で収穫させていただいたサツマイモを、自分たちで焼いたり、切ったりして焼き芋、干し芋にして食べた。たくさんできたので、3年生から6年生までの子たちにプレゼントした。  
大中小パートナー7名が焼く道具の準備から、干し芋の下処理、包丁の使い方や安全指導を行っていただいた。

<工夫や効果>

収穫した野菜を持ち帰るのではなく、仲間と一緒に味わうことで、子どもたちの喜びや感動は大きかった。昨年度までは、コロナ禍により仲間と会食することができなかったため、本当に楽しそうだった。さらに近年、家庭で焼き芋や干し芋を作って食べる経験が少なく、貴重な体験となった。戦時中食べるものがなく、学校の校庭をサツマイモ畑にしていたことも話していただいた。道具や食材の準備は手間がかかり、一人一人が自分の焼き芋や干し芋を作ることは学校職員だけではなかなかできないのでありがたい。



干し芋づくりを学ぶ小学生

◆問い合わせ先

担当課・係	郡上市教育委員会 社会教育課
連絡先	0575-67-1128